

## 委員会審査報告

12月議会に上程された議案は、各常任委員会に付託し、審査を行いました。その主な審査内容と結果をお知らせします。

### 総務建設経済委員会

炭電委員長・早川副委員長・三宮・大原・佐藤・平野・高橋・朝日各委員  
 (委員外議員) 三浦・永井・加藤・那須・江崎各議員

#### 議案第60号 弥富市農業者の一部改正について

**問** 固定資産税の特例措置として、新たに導入された「わがまち特例方式」には、具体的にはどういった施設が想定されるか。

**答** 津波対策のための、防潮堤、護岸、強壁、津波避難施設などをはじめ、再生可能エネルギー、電気調達のための太陽光、風力、水力、

地改良区からの推薦を想定している。

**問** 農業委員の構成に認定農業者は何名か。また、市外の人も対象になるか。

**答** 地熱、バイオマスといった発電設備などや都市再生特別措置法に基づく認定誘導事業者が整備した公園、広場、緑化施設、通路などが想定される。

#### 議案第63号 弥富市農業委員会の委員及び農地利用最適化推進委員の定数を定める条例の制定について

**問** 農業委員11名、農地利用最適化推進委員7名は、具体的にどういう人の推薦を想定されているか。

**答** 地域の農業者としては、地域の支部長を。地域の農業者が組織する団体としては、農協、農業共済組合、土

**答** 国の指導が過半数以上とあるため6名以上である。

今回の改正で、市外の人でも市内で耕作されている人及び農業事情に詳しい人であれば対象となるが、できるだけ市内の人が望ましいと考える。

#### 議案第65号 平成28年度 弥富市一般計補正予算(第4号)

**問** 水路改修など、土地改良区の補助事業は来年度以降も続くと考えられるが、防災・減災の観点から、ぜひ継続していくべきと考えるが市の見解は。

**答** 水路改修など、土地改良区の補助事業は来年度以降も続くと考えられるが、防災・減災の観点から、ぜひ継続していくべきと考えるが市の見解は。

**答** 市の負担は、事業によって、10%、13%、31.5%であるが、それが将来何年か続いていると相当な金額になる。

地元負担も含めた負担の軽減をさらに国や県に要望していく必要がある。

#### 議案第73号 平成28年度弥富市公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)

**問** 公共下水道事業特別会計補正予算の中の、繰越明許費として計上されている事業は、既に着手されている事業か。

**答** 当初予算の中で、要望していたものが国の内示により削られたもの。今後執行予定の事業である。年度内の完了が見込めないため、繰越明許費として計上した。

**結果** 全会一致で原案了承。

総務建設経済委員会には、他に議案第64・67・68・69・70・71・72号が付託されました(議案名は4頁をご覧ください)が、質疑はなく全会一致で原案了承。

### 厚生文教委員会

鈴木委員長・三浦副委員長・武田・堀岡・那須・永井・加藤・江崎各委員  
 (委員外議員) 佐藤・早川・高橋・朝日各議員

#### 議案第61号 弥富市国民健康保険税条例の一部改正について

**問** 市民税で分離課税される特例適用利子等及び特例適用配当等の額を国民健康保険税の総所得金額に含めることとしたとあるが、具体

**答** 国内居住者が支払いを受ける事業所得のうち、外国において設立された団体の所得として、取り扱われる特定対象事業所得に係る利子所得・配当所得・譲渡所得・一時所得及び雑所得がこれにあたる。

今回の改正では、外国の居住者等の所得に対する相互主義による所得税等の非課税に関する法律が一部改正され、1月1日より施行される。

### 結果

全会一致で原案了承。  
 厚生文教委員会には、他に議案第62・65・66号が付託されました(議案名は4頁をご覧ください)が、質疑はなく全会一致で原案了承。